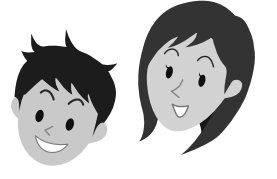
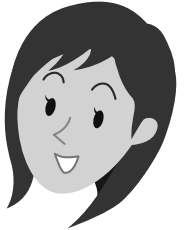
B かんたんセットアップガイド

LAN-W150N/U2BK・WH

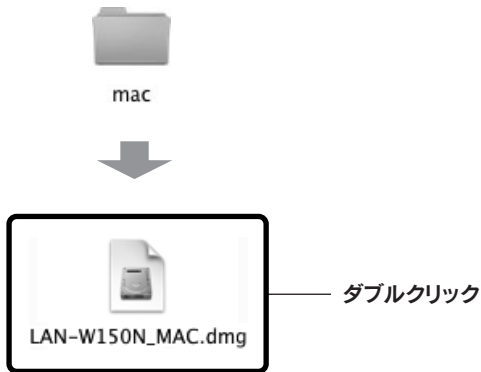
Windows編は、
別紙「A かんたんセットアップガイド」を
お読みください。

Mac編

正しく設定できなかった場合は、別紙「A かんたんセットアップガイド」の3ページにある「こんなときには」をお読みください。

STEP 1 ソフトウェアをインストールしましょう

本製品を取り付ける前に、ドライバとユーティリティをインストールします。
説明に従って進めるだけで、簡単にインストールできます。

本製品をまだ取り付けないでください!

1 本製品を使用するMacを起動し、付属のCD-ROMをMacのドライブに挿入します。

2 マウントされたCD-ROMの内容を表示し、[Mac]フォルダにある「LAN-W150N_MAC.dmg」をダブルクリックします。

3 デスクトップ画面に「RTUSB_Logitec_Installer」がマウントされます。

OSにあわせて該当するフォルダとファイルを選択します

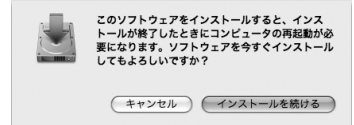
- Mac OS 10.4の場合→「USBWireless-10.4」をダブルクリックします。表示されたフォルダの「USBWireless- Tiger.pkg]をダブルクリックします。
- Mac OS 10.5の場合→「USBWireless-10.5」をダブルクリックします。表示されたフォルダの「USBWireless-Leopard.pkg]をダブルクリックします。
- Mac OS 10.6の場合→「USBWireless-10.6」をダブルクリックします。表示されたフォルダの「USBWireless-SnowLeopard.pkgをダブルクリックします。

4 [続ける]をクリックします。

5 [インストール]をクリックします。

「名前」と「パスワード」の入力画面が表示された場合

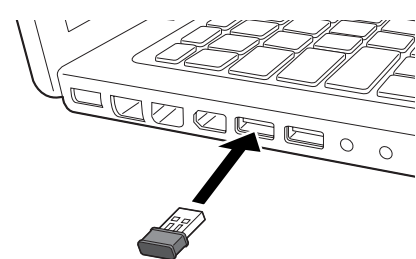
現在ログイン中のアカウントの名前とパスワードを入力します。

下の画面が表示されたときは、[インストールを続ける]をクリックします。

6 [再起動]をクリックします。

7 これでソフトウェアのインストールは完了です。再起動後にCD-ROMをドライブから取り出し、「STEP2」へ進みます。

STEP 2 本製品をパソコンに取り付けましょう

本製品をMac本体のUSBポートに取り付けると、自動的に本製品のユーティリティが起動します。

1 Mac本体のUSBポートに本製品を差し込みます。

接続直後に以下の画面が表示されたとき

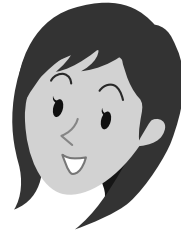
① [ネットワーク環境設定]をクリックします。
②〈ネットワーク〉画面で、そのまま[適用]をクリックします。
③〈ネットワーク〉画面を閉じます。

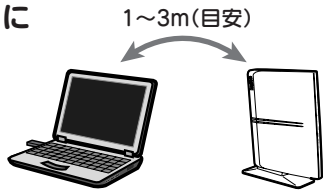
2 自動的に「USB無線LANユーティリティ」が起動します。

- USB無線LANユーティリティが起動しない場合は、アプリケーションフォルダ内にある「USBWirelessUtility」をダブルクリックします。

3 「STEP3」へ進みます。

STEP 3 無線LANで接続しましょう

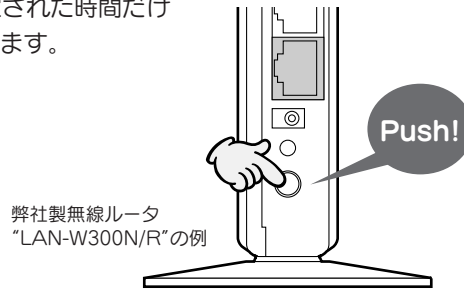
WPS機能を使って無線親機(無線ルータや無線AP)と無線LANで接続します。

無線親機がWPSに対応していない場合
手動で無線LANへの接続設定をする必要があります。設定方法については、「**手動で無線LANに接続する場合**」をお読みください。

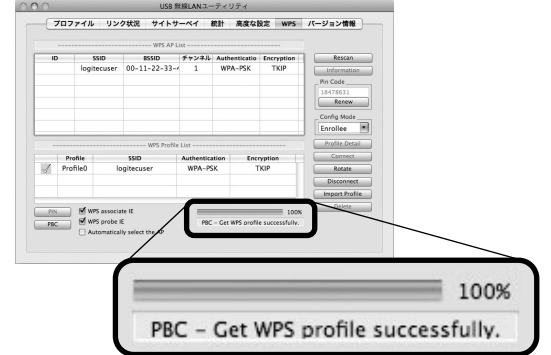
1 本製品を接続したMacを、インターネットに接続可能な状態である無線親機の近くに置きます。

2 【サイトサーベイ】タブで接続先の無線親機のSSIDが表示されていることを確認し、【WPS】タブをクリックします。

※画面は例です。実際にご使用の環境の内容とは異なります。

- SSIDが表示されていない場合は、[検索]をクリックします。

3 無線親機に搭載されたWPS用の「設定ボタン」を、指定された時間だけ押します。

- 指定された時間だけ押します。

4 [PBC]をクリックします。

5 正しく接続できると、接続成功のメッセージが表示されます。

接続がうまくいかないとき
- 100%にならない場合は、手順 3 ~ 5 をくり返してください。
- 100%になっても無線通信できない場合、「WPS Profile List」にある接続先のSSID(弊社製無線ルータをご使用の場合は"logitecuser")を選択し、画面右側の[Connect]をクリックしてください。

6 これで無線親機との接続作業は完了です。

- [command]+[H]を押して、画面を隠します。

手動で無線LANに接続する場合 (無線親機が「WPS機能」に対応していない場合)

1 接続先の無線親機の設定値を調べておきます。

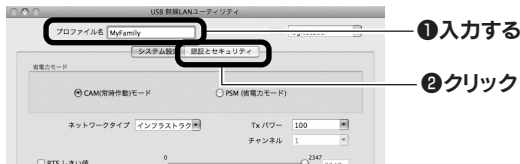
設定名	項目名	無線親機の設定値
設定値A	SSID	
設定値B	認証方式	□オープン □シェアード □WPA-PSK □WPA2-PSK
設定値C	暗号化	□なし(データを暗号化しない) □WEP □TKIP □AES
設定値D	暗号キー名	(WEPの場合はキー番号＝)

※ここにメモ書きした場合は、この説明書を他人に見られないように保管してください。

2 【サイトサーベイ】タブのリストに接続可能な無線親機の「SSID名」が表示されます。接続したいSSIDを選択し、[プロファイルを追加]をクリックします。

※リストに表示されている情報は例です。実際にご使用の環境で表示される内容とは異なります。

SSIDの秘匿機能をご使用の場合
「ブロードキャストSSID」「ステルスSSID」など、SSID名を設定ツールのリストに表示させない機能を使用している場合は、リストにSSID名が表示されません。この場合は以下の手順で接続する無線LANのSSIDなどを手動で入力してください。
①【プロファイル】タブをクリックします。
②[追加]ボタンをクリックします。
③「SSID(あらかじめメモした設定値Aの内容)」を入力します。
※SSIDは大文字と小文字が区別されます。
④手順 3 へ進みます。

3 [プロファイル名]に任意の名前(例:MyFamilyなど)を入力します。

- セキュリティ設定をする場合は、【認証とセキュリティ】タブをクリックします。
- セキュリティ機能を設定していない場合は、手順 6 へ進みます。

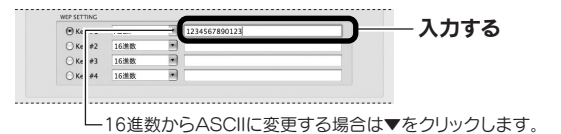
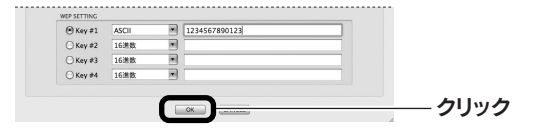
4 [▼]をクリックし、「認証タイプ」と「暗号化」方式を選択します。

※画面はWPA-PSKにAESを選択した場合

- 「認証タイプ」を、あらかじめメモした「設定値B」を参考にして選択します。
- 「暗号化」方式を、あらかじめメモした「設定値C」を参考にして選択します。

5 暗号キーを入力します。「認証タイプ」の選択内容によって暗号キーの設定項目が異なります。

●WPAタイプを選択した場合
「WPAプレシェアードキー」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。

●WEPタイプを選択した場合
- 「WEP SETTING」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。
- 暗号キーを入力するときは、右側の▼をクリックし、暗号キーの半角英数字(ASCII文字)もしくは16進数(Hexadecimal)を選択してから入力してください。
- 暗号キーを入力するKey番号(Key #1~#4)は、無線親機と同じにする必要があります。

6 設定が終われば[OK]をクリックします。プロファイル画面に接続先が登録されます。

7 【プロファイル】タブで、登録したプロファイルを選択し、[有効化]をクリックします。

- プロファイル名の前に ✓ マーク(グリーン)が付きます。

8 【サイトサーベイ】タブで正しく接続できたかを確認します。

- ステータスに「接続<- ->(選択したSSID)」と表示され、リストの先頭に マークが付きます。
- [command]+[H]を押して、画面を隠します。